

令和4年度 第2回 内野小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年6月30日（木） 13時30分から15時00分
- 2 開催場所 浜松市立内野小学校 北校舎3階 会議室
- 3 出席委員 吉岡 久子、桑原 富雄、岡田 正利、中道 達哉、松本 直美、  
山田 詩織、作田 悠佳、平野 岳子、山口 暢子、岸 美香
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 加藤美恵子（総合福祉施設きじの里施設長）  
黒瀬 渉（きじの里放課後児童クラブ）
- 6 学 校 川村 寿満（校長）、谷野 幸代（教頭）、清水 大輔（教頭）  
齋藤 隆治（主幹）、酒井 綾乃（CS ディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項 司会：教頭
  - (1) 会長挨拶
  - (2) 校長挨拶
  - (3) 第1回運営協議会の概要
  - (4) 授業参観
  - (5) 議長の選出
  - (6) 熟議 進行：議長
    - ① 具体的な学校支援の方法について
  - (7) その他
    - 連絡
    - 〈今後の予定〉
      - 第3回 10月 7日（金）13：30～15：00
      - 第4回 1月31日（火）13：30～15：00
- 9 会議録作成者 CSディレクター 酒井 綾乃
- 10 会議記録

議長から「総合福祉施設きじの里」の方々に、下校時の見守りをいただいている旨の説明があった。きじの里には、放課後児童クラブがあり、内野小の子供たちと関わりが深いことから、幅広い意見を得るためにも、オブザーバーとして協議会に参加してもらうことになったとの説明があり、全員意義なくこれを了承した。

司会の谷野教頭より、議長の選出について意見を求めたところ、コーディネーターの山口委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(1) 第1回運営協議会の概要

議長の指示により、谷野教頭から、別紙会議資料に基づき、第1回運営協議会の概要について説明があった。

## (2) 熟議

授業参観を通して、学校運営協議委員と学校職員（教頭・校長）による協議を行った。委員からは以下の発言があった。

- 低学年への指導が非常に丁寧。多面的に物事を考えられるよう教育していて、とても感心した。（岡田委員）
- 高学年が、とても集中して授業を受けていて良かった。低学年は、教えることに加え、低学年ならではの大変さがありそうだと感じた。（岸委員）
- 各クラスの掲示板に、学年毎に決められたテーマの作品が、きちんと飾られていて良いと思った。下校後に先生方が作業してくださっていると思うと、とてもありがたく思う。このような雰囲気、子供たちの心を豊かにしていくことにつながっていくのではないか。（作田委員）
- 5、6年生の靴がとてもきれいに並んでいて、高学年らしさを感じた。先生から「気分が悪くなったら、すぐに声を掛けてね」という、子供たちを思いやる言葉掛けが聞けたのも良かった。（山田委員）
- 5、6年生は、委員会活動や自主的な活動で、靴の整理や、整理の呼び掛けを行っている。その成果が現れていると感じ、とてもうれしく思う。（川村校長）
- 子供たちが書いた「ふわふわことば」の掲示や、それぞれの学年のキャリア教育年間計画が掲示されており、とても良いと思った。（松本委員）
- 子供一人一人の多様性を大事にした教育をしてほしいと思う。そのために、先生の「質」を上げる努力をし続けることが大事だと思う。（中道委員）
- 靴箱の靴がそろっていたのに感動した。先生方の指導が、細かな躰のようなことにも行き届いていると感じた。（加藤オブザーバー）
- トラブル発生時、先生が一人で対応するのは大変だと思った。（黒瀬オブザーバー）
- 塾での勉強内容が、学校より進んでいることが原因で、授業への集中が削がれているように感じた。そういう子をいかに集中させられるかを、考えなくてはいけない。（山口委員）（黒瀬オブザーバー）

### ① 具体的な学校支援の方法について

●昨年度より、引き続き、防犯ボランティアの人員増加を課題として取り組んでいる。防犯ボランティアを含む、様々な学校支援・総合支援に関われる方の情報がほしい。(山口委員)

●登下校時、気温が高くても、マスクをしている子を見ると心配になる。日傘を使うなど、熱中症への防衛策を検討した方が良いのではないか。(桑原委員)

●熱中症対策のための、日傘やネッククーラー等の使用は、既に許可している(許可制)。(谷野教頭)

●登下校中、マスクを取るよう指導するも、顔が見えてしまうことの恥ずかしさや、会話ができなくなることへの抵抗感から、マスクを外さない子がいる。熱中症対策のためにも、今までの意識を変えられるようにしなければと思う。(山口委員)

●今まで「マスクをつけなさい」と教育をしていたが、今は逆。そのことに戸惑いを感じている子が多い。今後は、どんな時に「着ける・外す」かを、自分自身で考えて行動できるよう、指導できるといいと思う。(山田委員)

●子供たちが、禁止されている行為をしていることがある。登下校中にそのような場面を見掛けたら、その場で注意してもらえるとありがたい。(谷野教頭)

### (3) その他

・別紙資料に基づき、学校運営協議会自己評価について、谷野教頭より説明がされた。

・次回会議は、令和4年10月7日(金)13時30分から開催する旨の連絡があった。